

**令和2年度森林施業プランナー等育成対策  
森林経営プランナー研修（専門研修）の概要**

目的	森林資源の成熟化等に伴う主伐・再造林や有利販売等周辺の林業経営上の新たな課題に対応し得るこれからの経営者（森林経営プランナー）に必要な力を養い育成を図る。
内容	講義、演習を織り交ぜた参加型研修プログラム。 ※詳細につきましては別添のプログラム案をご確認ください。
対象者	相応の実績（経験年数5年程度、あるいは5団地程度の集約化施業実績）の有る認定森林施業プランナー等（その他、今後の林業経営上の課題に取り組もうとする林業経営体の経営者、将来の経営幹部候補、中上級管理者を想定）
日程 会場	日程：令和2年11月19日（木）～20日（金） 会場：1日目：福岡県福岡市 JR博多駅周辺 2日目：福岡県福岡市 JR博多駅周辺
定員	25名程度 ※先着順となります。
募集締切	令和2年11月13日（金） ※定員に達した場合は締切日に関わらず募集を終了します。
提出資料	研修参加申込書
持ち物	・筆記用具 ・演習に必要な教材は事務局で用意します
受講料	2万円／人（仮） ※研修期間中の宿泊費等は各自でご負担ください。
助成	「交通費・宿泊費」の1／2以内 ※全国森林組合連合会の規程に基づく ※認定森林施業プランナー資格の有無にかかわらず助成いたします。
その他	本研修と今後実施する森林経営プランナー研修「一般研修」の受講は森林経営プランナー認定制度における認定条件の一つとなるため、本研修（「専門研修」）と「一般研修」の両研修を受講終了された者には「研修終了証」を当事業実施主体より交付します。

注）詳しくは別紙資料を参照

# 令和2年度現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策のうち 森林施業プランナー等育成対策

## 令和2年度現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策

林業成長産業化総合対策において、効率的かつ効果的な木材生産を実現するため、林業の現場を管理する班長クラスの責任者やこれからの林業経営を担う人材の育成、林業労働安全の取組等を支援

## 森林施業プランナー等育成対策

○実践力のある森林施業プランナー及び森林資源の成熟化に伴う主伐・再造林や有利販売等林業経営上の新たな課題に対応し得るこれからの林業経営者(以下「森林経営プランナー」という)の育成を図る

### 森林施業プランナーの育成研修等の実施

- ・ 専門的スキル能力研修
- ・ 集約化施業個別課題指導(専門家派遣)
- ・ 地域における研修拠点づくり(実践体制評価)

### 森林経営プランナーの育成研修の実施

- ・ 森林経営プランナー育成研修  
専門的研修(実施研修)  
一般的研修

### 森林経営プランナー

木材の有利販売、事業者間の事業連携など、これからの経営を担うものを養成するための研修の企画・実施



### 森林施業プランナー

施業集約化を担う人材の育成

# 森林経営プランナーとは

## 森林経営プランナー制度創設の背景

戦後造成された人工林の過半が本格的な利用期を迎える中、需要を意識して、木材の有利販売事業を展開し、一方で、森林の持続経営や公益的機能の重要性に基づく、森林整備事業（造林・保育等）を地域においてバランスよく推進することができる者が求められている。これらを企画・実践する者を「森林経営プランナー」と位置付け、森林経営プランナー制度を創設するに至った。

## 森林経営プランナーの定義

（以下の①～③の全ての項目を満たす者）

### ① 森林の持続的な経営プランをたてられる者

- 地域を取り巻く経済動向や社会情勢、市況を広い視野で読み解く能力・経験を有する
- 森林の経済的、環境的、社会的持続経営や公益的機能、森林整備の重要性を理解している

### ② 循環型林業を目指し実践する者

- 森林の持続的な経営を実現するため、収益の最大化と収穫後の資源循環を実践する能力・経験を有する
- 需要に即した林産等、多様な森林の利活用を実践する能力・経験を有する

### ③ これからの林業を担う経営者及び経営の参画に意欲を持つ者

- 組織管理、経営分析、組織改善や人づくり等、経営者的視点・知識を有する
- 事業連携に必要な交渉力、人脈・協力体制の構築を実践する能力を有する
- これからの林業の担い手として専門的技術や知識の向上に努めている

# 森林経営プランナー認定制度（認定の流れ）

※認定は、森林施業プランナー協会（以下、協会という）が行う。

## 1. 認定希望者の募集（4月～5月末）

【認定要件】（以下の①～⑤の要件をすべて満たす者、もしくは、⑥に該当する者）

- ① 所属組織の上部団体、所属組織の長等の推薦を受けている。
- ② 森林施業プランナー等育成対策事業で実施する「森林経営プランナー育成研修」を修了している。もしくは、協会が指定する研修を修了している。
- ③ 協会が指定するレポートを提出している（A4版2枚） ※レポートは、次回研修のテキストとしても使用
- ④ 所属組織において管理職経験（もしくは、これに準ずる職務経験）がある。
- ⑤ 認定森林施業プランナーとしての業務経験が5年以上ある。もしくは、集約化施業団地の設計実績が5団地以上ある。
- ⑥ その他、協会が設置する試験委員会において、上記条件①～⑤と同等レベルと認められた者

## 2. 試験委員会での書類審査（6月末）

【審査書類（提出書類）】

- I. 申請書類
- II. 推薦状（応募要件①）
- III. 研修修了書（応募要件②）
- IV. レポート（応募要件③）
- V. 業務実績証明書（応募要件④）

### 【森林経営プランナー登録関連】

- 認定森林施業プランナーは、森林経営プランナーとして認定された場合登録料・更新料無料（森林施業プランナーの更新時に同時に更新）。
- 認定森林施業プランナーでない者は、別途、森林経営プランナーの登録料・更新料納付。
- 認定証の発行は初回認定時のみ。

## 3. 審査結果の通知（7月上旬） ● 電子メール等で各個人に通知

## 4. 認定登録／認定書の発行・発送（8月頃） ● 協会ホームページに登録情報を掲載

## 5. 更新（森林施業プランナー更新時） ● 更新条件は、協会指定の自己研鑽（研修参加、出講等）の実施

# 森林施業プランナー等育成対策事業における 森林経営プランナー育成研修の位置付

## (目的)

- 森林経営プランナーに必要な能力・知識等の補完

## (参加条件)

- 森林経営プランナー候補者(※森林施業プランナー協会が示す「森林経営プランナー認定要件」を満たす者が望ましい)

## (実施方法)

- 地方都市(札幌、仙台、京都、福岡)で専門科目の研修を実施(1泊2日)
- 一般科目の研修をWeb配信により実施(11月と2月の2回実施、1日)

## (その他)

- 研修修了後に「研修修了証」を本事業の実施主体名で交付(※認定は、森林施業プランナー協会が別途実施)
- 研修修了条件は、専門(4か所の内1か所選択)と一般(2回の内1回選択)を各1回受講

# 森林経営プランナー育成研修概要(案)

## 1. 専門科目研修

科目(例)	講義内容(例)	場所・時期	定員	提出資料	受講料	助成	備考
経営資源の発掘	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林経営プランナーの位置づけ</li> <li>・地域森林からの経営資源の発掘</li> <li>・今後の森林、木材需要、木材輸出入の動向</li> <li>・事業連携</li> <li>・今後必要とする林業の担い手(人材)と活かし方、協力の在り方</li> </ul>	全国を対象に4回実施予定 (候補箇所は地方都市で検討中 札幌、宮城、京都、福岡等) 第1回 11月中下旬 第2回 12月下旬 第3回 01月下旬 第4回 02月下旬	1回当たり 20～ 30名程度	研修参加申請書	検討中 ※研修期間中の宿泊費等が別途かかる	「交通費・宿泊費」の1/2 ※全国森林組合連合会の規程に基づく	・受講希望者多数の場合は、参加をお断りさせていただくこともあり
主伐再造林境界明確化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伐区設定、伐区境界の明確化</li> <li>・誤伐対策としての境界画定</li> <li>・将来を見通した樹種選定</li> <li>・伐出方法の決定方法</li> <li>・一貫作業システムによる低コスト再造林</li> <li>・ICT等を活用した最新林業事情等</li> </ul>						
事例発表	特徴的、先駆的な取り組みを行っている経営体からの事例発表						
事例研究(グループワーク)	ここまでの講義、事例発表を参考に研究テーマを設定し、自組織や連携によって実践できる内容や手法仕組み等をグループで検討し発表						

## 2. 一般科目研修

科目(例)	講義内容(例)	場所・時期	定員	提出資料	受講料	助成	備考
マーケティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マーケティングの基本定義</li> <li>・長期トレンドの理解等</li> </ul>	全国を対象に2回実施予定 (WEB開催を検討中) 第1回 11月下旬 第2回 02月中旬	1回当たり 40～ 60名程度	研修参加申請書	検討中	WAB開催となった場合は「交通費・宿泊費」の1/2助成は無し ※全国森林組合連合会の規程に基づく	・受講希望者多数の場合は、参加をお断りさせていただくこともあり
営業・ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業の役割</li> <li>・労務管理・財務管理等</li> </ul>						
労務・財務管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マネジメントにおける人とお金の管理</li> <li>・労務管理・財務管理等</li> </ul>						

・認定制度の資格要件の一とする

・専門科目研修・一般科目研修の両研修を受講することで森林経営プランナー育成研修を受講終了とする

# 参考：森林施業プランナー育成研修概要（案）

## 1. 専門的技能能力研修の概要

目的 地域ごとに行う研修では補えない高度の技術・ノウハウを習得させるため、専門分野に特化した全国単位での集合研修を実施

	テーマ	内容	対象者	場所・時期	定員	提出資料	受講料	助成	備考
①	コスト管理・コスト分析	提案型集約化施業に取り組む森林組合・林業事業体のコスト構造と目標設定（損益分岐点）について理解し、適切な事業実施に必要なコストの把握、管理、分析する力を養う	・森林組合・林業事業体の集約化業務従事者、現場技術者等 ・各都道府県森連のプランナー育成担当者、組合指導担当者等	①[コスト管理・コスト分析] 日程：令和2年12月17日（木）～18日（金） 会場：コープビル第3会議室（東京都）	20～30名程度	研修参加申請書	2万円/人 ※研修期間中の宿泊費等が別途かかります。	「交通費・宿泊費」の1/2 ※全国森林組合連合会の規程に基づく ※プランナー認定の有無にかかわらず助成いたします	・受講希望者多数の場合は、参加をお断りさせていただくこととございますので、あらかじめご了承ください。
②	路網配置、管理等	・検討中 ※詳細については募集の際のプログラム案を確認		②[路網配置、管理等] 日程：調整中 会場：検討中	検討中 20～30名程度		検討中 ※研修期間中の宿泊費等が別途かかります。		

## 2. 集約化施業個別課題指導（専門家派遣）

目的 地域や事業体特有の課題に対して、提案型集約化施業に取り組む林業事業体や地域へ専門家を派遣し、森林施業プランナー業務に関する個別指導を実施

	指導テーマ	対象者	場所・時期	提出資料	指導料	助成	備考
募集中	指導テーマ例 森づくり・選木、森林作業道、作業システム・林業機械 コスト管理、森林施業提案書・施業提案、木材販売・流通 労働安全対策、経営診断等	原則プランナーが所属している団体（森林組合・民間事業体）等	申請団体の事務所や作業現場など 1日または1泊2日程度	集約化施業個別課題指導（専門家派遣）要望申請書	「派遣専門家の旅費・謝金」の1/2	「派遣専門家の旅費・謝金」の1/2	希望する指導内容により専門家が確保できないなど対応できない場合もある

## 3. 実践体制評価

目的 提案型集約化施業に対する組織の取り組み内容を再確認し、課題や改善すべき事項を把握することで、提案型集約化施業の質の向上、森林所有者へのサービス向上につなげる

	内容	対象者	場所・時期	提出資料	審査料	助成	備考
募集中	・提案型集約化施業に取り組むための基本的な能力・体制が組織内で確立されているかについて、外部有識者による委員会が、林業経営体に赴き専門的かつ客観的な立場から評価を行う	体制評価の認定を受けようとする林業経営体原則プランナーが所属している団体（森林組合・民間事業体）等	申請団体の事務所や作業現場など 1泊2日程度	実践体制評価審査申請書 外	「現地審査員の旅費・謝金」の1/2	「現地審査員の旅費・謝金」の1/2	

# 参考：林業経営体強化対策事業研修等概要（案）

経営力効果等のための研修等の実施

## 1. 全国を対象とした研修

目的 国際競争力強化を見据えた原木の安定供給や生産コストの低減、川中・川下事業体等との連携など経営力強化に関する研修

	テーマ	内容	対象者	場所・時期	定員	提出資料	受講料	助成	備考
①	経営力強化（仮）	<ul style="list-style-type: none"> <li>これからの経営体を取り巻く状況に対応するための経営力の向上</li> <li>マネジメントスキルアップ等（検討中）</li> </ul> ※詳細については募集の際のプログラム案を確認	体質強化計画に参画する 選定経営体の経営者等	日程：12月上旬予定 会場：検討中	各20～30名程度	研修参加申請書	検討中 ※研修期間中の宿泊費等が別途かかります。	「交通費・宿泊費」の1/2 ※全国森林組合連合会の規程に基づく	・受講希望者多数の場合は、参加をお断りすることもある
②	木材輸出・木材の需要動向（仮）	<ul style="list-style-type: none"> <li>木材輸出の取り組み事例</li> <li>地域連携事例等（検討中）</li> </ul> ※詳細については募集の際のプログラム案を確認		日程：1月上旬予定 会場：検討中					

## 2. 林業経営体強化シンポジウムの開催

目的 国際競争力強化を見据えた原木の安定供給や生産コストの低減等経営力強化に資する情報収集や意見交換を行う

	内容	対象者	場所・時期	提出資料	助成	備考
準備中	<ul style="list-style-type: none"> <li>基調講演</li> <li>グループディスカッション</li> <li>活動事例報告等</li> </ul>	体質強化計画に参画する 選定経営体の経営者等	日程：1月中旬予定 会場：検討中	林業経営体強化シンポジウム参加申込書	「旅費・謝金」の1/2	

## 3. 林業経営体個別課題指導（専門家派遣）

目的 経営体個別の課題や地域特有の課題の解消に向けた指導を行うため、林業経営等に知見のある専門家を派遣し個別指導を行う

	指導テーマ	対象者	場所・時期	提出資料	指導料	助成	備考
準備中	指導テーマ例 組織体制づくり、経営診断、労働安全対策、木材販売・流通等	体質強化計画に参画する 選定経営体	申請団体の事務所など 1日または1泊2日程度	林業経営体個別課題指導（専門家派遣）要望申請書	「派遣専門家の旅費・謝金」の1/2	「派遣専門家の旅費・謝金」の1/2	希望する指導内容により専門家が確保できないなど対応できない場合もある